

## 第43回アーバンフィット24全日本シニアバドミントン選手権大会要項

### —公益財団法人スポーツ安全協会スポーツ普及奨励助成事業—

- 1 主催 公益財団法人日本バドミントン協会
- 2 主管 北海道バドミントン協会・札幌地区バドミントン協会・小樽地区バドミントン協会  
南空知地区バドミントン協会・旭川地区バドミントン協会・十勝バドミントン協会  
釧路地区バドミントン協会・苫小牧地区バドミントン協会・室蘭地区バドミントン協会
- 3 後援 スポーツ庁・北海道・(公財)北海道スポーツ協会・札幌市・(一財)札幌市スポーツ協会  
小樽市・(NPO 法人)小樽スポーツ協会・岩見沢市・(NPO 法人)岩見沢市スポーツ協会  
旭川市・(公財)旭川市スポーツ協会・帯広市・帯広市スポーツ協会・釧路市  
(一財)釧路市スポーツ協会・苫小牧市・(公財)苫小牧市スポーツ協会・室蘭市  
(一財)室蘭市スポーツ協会・鷹栖町・鷹栖町スポーツ協会
- 4 冠協賛 株式会社アーバンフィット
- 5 協賛 ヨネックス株式会社・株式会社ゴーセン・ミズノ株式会社・株式会社ビクタースポーツ (予定)
- 6 期日 二週に渡り開催します。

○2026年(令和8年)10月24日(土)～26日(月)(第1会場～第7会場)

10月24日(土) 9:00～ 競技

10月25日(日) 9:00～ 競技

10月26日(月) 9:00～ 競技

○2026年(令和8年)10月30日(金)～11月1日(日)(第8会場～第10会場)

10月30日(金) 9:00～ 競技

10月31日(土) 9:00～ 競技

11月 1日(日) 9:00～ 競技

- 7 会場・種目 (1) レセプション・開会式について

- ・レセプション・開会式は行いません。
- ・各会場で、開始式を行います。

- (2) 競技会場・種目

会場	会場名称(コート面数)・住所・電話番号	種目
第1会場	リクルートスタッフィング リック&スー 旭川体育館(旭川市総合体育館)(12面) 北海道旭川市花咲町5丁目 ☎0166-54-5411	男子55歳以上 単・複 55歳以上 混合複
第2会場	鷹栖町総合体育館(8面) 北海道鷹栖町南2条4丁目1-2 ☎0166-87-4291	女子55歳以上 単・複

第3会場	よつ葉アリーナ十勝 (帯広市総合体育館) (18面) 北海道帯広市大通北1丁目1番地 ☎0155-227828	男子50歳以上 単・複 女子50歳以上 単・複 50歳以上 混合複
第4会場	ウインドヒルくしろスーパーアリーナ (湿原の風アリーナ釧路) (18面) 北海道釧路市広里18 ☎0154-38-9800	男子45歳以上 単・複 女子45歳以上 単・複 45歳以上 混合複
第5会場	㊤栗林商会アリーナ (入江運動公園総合体育館) (14面) 北海道室蘭市入江町1-62 ☎0143-84-6270	男子60歳以上 単・複 女子60歳以上 単・複 60歳以上 混合複
第6会場	苫小牧市総合体育館 (12面) 北海道苫小牧市末広町3丁目2番16号 ☎0144-34-7715	男子65歳以上 単・複 女子65歳以上 単・複 65歳以上 混合複
第7会場	岩見沢市総合体育館 (10面) 北海道岩見沢市北3条西12丁目2-16 ☎0126-25-5210	男子70歳以上 単・複 女子70歳以上 単・複 70歳以上 混合複
第8会場 (公開種目)	小樽市総合体育館 (12面) 北海道小樽市花園5丁目2-2 ☎0134-33-3710	男子75.80.85歳以上 単・複 女子75.80.85歳以上 単・複 75.80.85歳以上 混合複 ※小樽市総合体育館最終日は 「北ガスアリーナ札幌46」で開催
第9会場	北ガスアリーナ札幌46 (14面) (札幌市中央体育館) 北海道札幌市中央区北4条東6丁目 ☎011-251-1815	男子30歳以上 単・複 女子30歳以上 単・複 30歳以上 混合複
第10会場	北海きたえーる (北海道立総合体育センター) (28面) 北海道札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1 ☎011-820-1703	男子35.40歳以上 単・複 女子35.40歳以上 単・複 35.40歳以上 混合複 ※北海きたえーる最終日は 「北ガスアリーナ札幌46」で開催

※上記年齢は令和8年4月1日現在のものとする。

○種目によって開催する会場が異なりますので、ご注意ください。第1～第7会場はそれぞれの会場で決勝戦まで行い、移動ができませんので同年代の種目に出場してください。

尚、第9～第10会場の30歳以上、35歳以上、40歳以上の各種目は、札幌市内での開催です。第8～第10会場の開催日が後半の日程となりますのでご注意ください。

- 8 競技規則 2026年度（令和8年度）（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。  
※代替スコアリングシステム 2. 1ゲーム15点で2ゲーム先取の3ゲームマッチを適用する。
- 9 競技方法 各種目ともトーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。
- 10 使用用具（公財）日本バドミントン協会検定・審査合格用具・用器具及び2026年度（令和8年度）  
・用器具 第1種検定合格シャトルを使用する。
- 11 参加資格 2026年度（令和8年度）（公財）日本バドミントン協会の登録会員で、（1）・（2）のいずれかに該当し、（3）の要件を満たす者。  
（1）前年度大会各種目ベスト16以上の者  
当該種目に限らず2種目の参加を認める。ただし、単と混合複は、兼ねられない。  
（2）（公財）日本バドミントン協会決定の各都道府県割当枠内の推薦者  
（3）（公財）日本バドミントン協会公認審判員の有資格者であること。（公開種目に出場する者も含む）
- 12 参加制限（1）各都道府県の基礎割当数は8名とする。  
（2）各都道府県の割当数は、令和7年度（公財）日本バドミントン協会登録区分一般登録者数の5%とする。ただし、次の選手は割当数には含めない。  
① 前年度大会、各種目ベスト16以上の者  
② 公開競技に出場する者  
（3）1選手2種目以内とし、「単」と「混合複」は兼ねて出場できない。  
（4）参加申込状況により主管団体（北海道）の判断で追加参加を認めることができる。
- 13 組合せ（公財）日本バドミントン協会指名のレフェリーもしくは、デピュティレフェリーの指示の下、別紙組合せ基準に基づき、主管団体役員との間で厳正に執り行う。
- 14 参加料 一人一種目につき、6,000円とする。（複は、12,000円/組）  
参加料は、所属都道府県協会ごと一括して、申込締切日までに下記の口座に振り込むこと。  
【振込先】金融機関 空知信用金庫 本店（店番 010）  
口座番号 普通 1074470  
口座名義 北海道バドミントン協会 理事長 下野 和義
- 15 申込締切 2026年（令和8年）8月28日（金）必着のこと。
- 16 申込方法 第43回全日本シニアバドミントン選手権大会公式サイトに掲載してある所定の申込書・納入表をダウンロードして必要事項を入力し、所属都道府県協会毎に一括して申込締切日までに以下の送付先①・送付先②にファイル添付の上、送付すること。また、「選手名変更届」・「同姓同名選手届」の該当者がいる場合も、同様に送付すること。  
送付先① 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square  
（公財）日本バドミントン協会 事務局 渡邊春男 宛  
・メールアドレス:h-watanabe@badminton.or.jp  
送付先② 〒062-0905 札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1 北海道立総合体育センター内  
北海道バドミントン協会 酒井 智史 宛

・メールアドレス:senior2026@hokkaido-badminton.com

あわせて、日本バドミントン協会の会員登録システムから以下のデータも申込書・納入表ファイルと一緒にメールで送付先①・送付先②へ送付すること。

・大会参加資格結果表（参加システム検索後データ）

参加資格等に該当しない参加者の方がいましたら、対応をしていただき、参加資格に不備のないようにお願いします。対応後の結果表（不備のないことを証明）を添付してください。

- 17 表彰 各種目とも3位までの入賞者には（公財）日本バドミントン協会からメダル及び賞状を授与する。
- 18 宿泊 別紙（宿泊のご案内）を参照のこと。
- 19 着衣 競技用ウェアは、（公財）日本バドミントン協会の審査合格品とする。ウェア（上衣）の背面には、都道府県名を明記すること。文字列の大きさについては、大会運営規程第24条による。
- 20 大会事務局 〒062-0905 札幌市豊平区豊平5条1丁目1-1 北海道立総合体育センター内  
北海道バドミントン協会 酒井 智史 宛  
・メールアドレス:senior2026@hokkaido-badminton.com  
※ 問い合わせはメールにて各県担当者を通じてお願いします。
- 21 備考 (1) この事業は、公益財団法人スポーツ安全協会スポーツ普及奨励助成事業の助成金を受けて実施しています。
- (2) 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものであり、これ以外の目的に利用することはありません。
- (3) 本大会に出場する競技者は、本大会への参加に際し、本大会の主催者である日本バドミントン協会（以下、「主催者等」という）が、大会における肖像並びに撮影等に関して、本大会の広報・普及の目的で以下の利用を無償で期限の定めなく行うことを了承するものとする。
- ①大会に関連して肖像、氏名、音声、略歴、記録等（以下、「肖像等」という）の撮影、収録、収集、編集（以下、「撮影等」という）に関すること。
- ②撮影等した肖像等の国内外における配信・放送・インターネット掲載に関すること。
- ③撮影等した映像のダウンロード販売等の二次的利用に関すること。
- (4) 主催者等が前述の肖像などの撮影、配信、二次的利用などを行うにあたり、本業務を第三者に委託することがあることを予め了承するものとする。
- (5) 開催地のごみの分別方法に従い、分別収集に協力してください。
- (6) 宿泊先（ホテル等）では、節水・節電に努めましょう。
- (7) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
- (8) 新型コロナウイルス感染症等拡大防止対策を行う場合は、大会HPでご案内いたします。
- (9) 病気・事故に備えて、各自健康保険証を持参してください。競技中の怪我等の応急処置は主催者（主管者）で行いますが、その他は各自の責任とします。傷害保険は（公財）日本バドミントン協会に加入していますので、必要のある方は、日本協会ホームページの「1種大会バドミントン事故報告書」をご覧ください。
- (10) 申込期限・申込方法・宿泊申込については、締切日にご留意ください。

- (11) 他都道府県選手と組んで「複」の種目に出場する場合は、両方の都道府県からの申込が必要となります。
- (12) 本大会は、敗者には主審（ダブルスの場合～もう一人は線審）、勝者には線審をお願いし、運営しますので、ご協力お願いします。（準決勝以降に関しては主管団体が行います）
- (13) 大会の詳細やお知らせ（諸事情により中止するなどの場合を含め）等は、（公財）日本バドミントン協会ホームページに随時掲載する。

- 別 紙 -

【大 会 名】 全日本シニアバドミントン選手権大会

【組合せ基準】

1. 前回大会の成績を参考にして組合せをする。
2. シード枠（最大32枠）は、種別参加人数・組の概ね30%程度とする。
3. 前回大会で成績上位（上記2より算出された種別シード枠の数）のプレーヤーで、今回参加するプレーヤーを上位順にシードする。その際は、前回大会の敗戦相手とは反対の山に抽選 配置する。
4. 前回大会に同種別の若年代に出場し、ベスト16に入ったプレーヤーで、今回参加するプレーヤーを、別途考慮した位置に配置する。
5. シード順位は、前回大会1位、2位の順、同位3位以下については、順位を抽選した後、配置する。
6. シード枠が埋まらなくても、上記3に該当しない前回大会の成績上位者からの繰上げはしない。
7. 上記のシード配置においては、所属バランスによる調整は行わない。
8. シード配置後は、フリー抽選とする。
9. 同一都道府県バランスや複のパートナーの分離を考慮し配置する。
10. 複のパートナーの単種別での分離については、できうる限り1/4の山に入らないように配置する。
11. 混合複において、複のパートナーの分離については、できうる限り1/8の山に入らないように配置する。
12. 前回大会の初回戦で対戦したプレーヤーが、再び初回戦で対戦することを避ける。

以上